

昭和五十七年五月十日

三十六—A B C D

トヨタ、カローラワゴンを新発売

トヨタ自動車工業㈱、トヨタ自動車販売㈱は、カローラシリーズにワゴン二車型を追加し、五月十日より全国一斉に発売する。

カローラワゴンの発売の狙いは、多目的の機能を求めるユーザーのニーズに対応することで、実用的で低価格のワゴンとしているが、その主な特長は次のとおりである。

(1) スポーティな外観

・大型ウレタンバンパー、サイドプロテクションモール、サイドテールストライプの採用及びドアサッシュ、センターピラー、ロッカーパネルのブラックアウト処理などにより、



カローラ ワゴン 1300 GL (E-KE73G-EWMNS) '82.5

スポーティーかつスマートな外観とした。(G I車)

(2) ハレーザ14K-II Vの搭載

・カラーラ、スプリンター、スターレットに既に搭載し、好評を得ている高性能、低燃費エンジンハレーザ14K-II V (4K-U III型 一、二九〇cc) を搭載し、一〇モード燃費一五・〇 km/l (運輸省審査値) と優れた燃費を実現している。

(3) 豪華な内装とすぐれた居住性の確保

・ドア、デッキサイド、バックドアの全面フルトリム化などにより内装を豪華なものとしている。(GL車)

・バンタイプの広いデッキと可倒式リヤシートを採用。またリヤシートバックの傾斜角を大きくするとともに、リヤシートクッションを後方に設置して後席の居住性を向上させている。

(4) 操縦性・走行安定性の充実

・全車にラックアンドピニオン式ステアリングを採用し、シャープなハンドリング応答性を実現している。

・また全車にスチールラジアルタイヤを標準設定している。

なお、カラーラワゴンの当面の月販目標は五〇〇台を見込んでいる。価格、主要諸元は別紙のとおり。

以上